



小型動力ポンプ積載の消防自動車

**Q** 多賀分団及び壬生川分団において、小型動力ポンプ積載車をそれぞれ購入予定であるが、分団の統合が予定されている中、統合計画に合わせて更新を行うべきではないのか？

**A** 現時点では、具体的にどの分団が統合するか明確ではないため、地域の消防力を維持するために、配備から年数が経過し、修理困難な車両から優先的に更新している。なお、西支団において、車両を4台以上所有している分団は、3台に集約し、更新整備を行っている。

消防車両等整備事業

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

6/16 開催  
付託議案 2件

省エネ家電製品購入促進事業

**Q** LOVE SAIJOポイントの受取時期、使用期限は？

**A** 市内に店舗がある家電製品の取り扱い店やホームセンターなどで、省エネ性能が三つ星以上の対象商品を購入し、自宅に設置後、申請を行う。西部支所、サービスセンターでも受付を行うが、審査は本庁で行い、1週間程度でSDGs推進協議会からポイントが付与される予定である。ポイントの使用期限は令和6年3月10日までとなっているが、事業の予算額に達した場合は受付終了となるため注意願いたい。

詳しくは、広報さいじょう8月号10ページ、市ホームページをご確認ください。

省エネ家電製品購入  
促進事業申請ページ



地域活性化起業人関連経費

**Q** 地域活性化起業人制度の活用により、民間企業から観光専門人材を受け入れ、そのノウハウや知見を生かし事業を実施していくが、派遣される専門人材の業務内容はこういったものか？

**A** 旅行会社であるクラブツーリズム株式会社から1名在籍派遣をいただき、観光振興課に所属し、観光施策を検討するため、専門知識を生かした業務に当たることとなる。

**Q** 新たな観光施策の方向性は？

**A** コロナ禍の長期化により、人々の旅行概念や生活スタイルが変化しており、地域の観光には、新たな滞在のしくみが求められている。

こうした中、本市の観光施策の一端を担う株式会社ソラヤマいしづちでは、観光庁が実施す

産業建設委員会・分科会での主なQ&A

6/19 開催  
付託議案 8件

る「第2のふるさとづくりプロジェクト」のモデル実証事業に応募しており、地域の人材や生業にフォーカスした現地体験を通じ「何度も地域に通う旅、帰る旅」の創出を図ろうとしている。本市を含めた石鎚山系の4市町村においても、この方向性を共有しているところであり、同社と連携・協力しながら取り組んでいきたい。



何度も地域に通う旅、帰る旅の創出を図る